



#067  
EXTREME GT  
SEDAN'S

高田 守

32シーマ  
長野県

今年は鮮やかなキャンディレッドボディで活躍中の高田32シーマ。ド迫力のプリスターや4枚ガル、徹底的にやり尽くしたオーディオなど見どころ満載だ。大技だけでなく、ドアミラーを日章カラーに染めるなど、細部のこだわりも見逃せない。

DSU決勝戦に向けて内外装をリメイク中



F15・R20センチの出幅を生かした立体的な落とし込みを設けたプリスター。マフラーは跳ね上げ4本出し。

後席を潰し、エアサスも組み合わせたオーディオシステムを構築。給油口は愛車のエアプラン入り。



#068  
EXTREME GT  
SEDAN'S

升谷 弘紀

11セルシオ  
大阪府・42歳

純正グレイマイカメタのボディは、25年も昔のクルマとは思えないキレイさ。各ライト類もLED化され、今風の輝きを放つ11セルシオだ。「古さを感じさせないイジリを心掛けています」。今回はかなりリアルな純正オプションリップを装着してのエントリー。

純正リップはなかなか見つからず苦労しました



サスコン+SSキットでダウン。前後アーム加工&交換、エンジン・ミッション上げなど低さ対策も万全。

LS400用クリスタルヘッドに合わせ、ウインカーもクリア化。マフラーはエボ中間+社外リアストレート。



愛車が劇的に変化!  
絶対にマネしたいホイールメイク

荻野 尊生

50プレジデント  
三重県

当時仕様が好むオーナーから人気のJPスカラージャパン。荻野くんもその一人だが、ピアスポルトに合わせてセンターキャップ部分もゴールド仕様に変更することで、全体的な統一感アップに貢献している。「このスカラーは3セット目。スカラーにしか興味がありません!」と荻野くん。



この日が久しぶりのイベントエントリーとなった荻野くん。インテリアにはジャンクションプロデュースのアサも抜かりなく、リアビューをイカつく見せるマフラーはVバランス加工。



#071  
EXTREME GT  
SEDAN'S

小谷 敬洋

チェイサー  
兵庫県・30歳

スポーティ仕様からVIP系へと方向転換し、今年も活躍を見せた小谷チェイサー。インタークーラーはメッシュ裏に隠し、足元にはNKBカップ3をセット。18クラウン用ドアノブ移植など小技も効かせる。隙なく張り替えられたインテリアも見応え十分。

来年の大坂メッセまでに何が変えます



絶版のNKBカップ3は18インチ。ドアノブを通るようにプレスラインも追加し、ボディをシャープに見せる。

白×青ベースに、赤も加えたお洒落なトリコロールカラー。レザーとエクセースを使ってフルで張り替えた。



#069  
EXTREME GT  
SEDAN'S

吉田 展好

31セルシオ  
大阪府・27歳

渋めのカラーはヴェゼルをベースにしたオリジナル。「白に飽きてきたので塗り替え。フェンダーも作り直してきました」。フロントは翔ブロにブラックバイソンを合体して丈を短縮。リアはKブレイク+エイムゲインオデッセイ用と、こちらもニコイチだ。

ちょっと前に2人目の息子が誕生しました~



鋭い印象の2連フェンダーダクト。エグゼキューターCV01はリム交換でより深さを追求。ボンネットダクトはベンツCL用を移植し、フックポケットはビス留め風。



#070  
EXTREME GT  
SEDAN'S

舘 勇磨

16アリスト  
三重県・28歳

圧倒的な低さで美しいオバフェン、そしてオリジナリティ溢れるマスクも注目ポイント。「フロントはヴェイルサイド加工。デカめのフォグを入れてインパクトを出しました」。最新仕様は内装。スパルコのセミバケを入れ、ドアを赤レザーで張り替えた。

ワイド&ロー! 迫力のある車高短を目指します



鉄板オバフェンはF7・R8センチ。キャンバーを効かせて台形フォルムを実現。フォグはフォルツァート製。

ワイン系の内装色に合わせて、前席に赤のスパルコセミバケ2脚を導入。「スポーティさが増えました」。



#072  
EXTREME GT  
SEDAN'S

志水 辰也

20セルシオ  
兵庫県・30歳

変幻自在なボディカラーはクロノスカッパーマゼンタ。足元にはUSリムに打ち換えたOZペガソを合わせ、強烈な深さをアピールする。「サイズはフロントが10Jマイナス65、リアは11Jマイナス95です」。この低さに合わせた腹下対策も実施済み。

小林くんが表紙になれて良かった!



光の当たり加減で色味も変化。フェンダーはF8・R10センチのプリスターで、ツラ具合は超ビタビタ。

やや外側に振ったチタン色の砲弾ダブルテールエンド。さらにエアロミラーでレーシーさをアピールする。



#073  
EXTREME GT  
SEDAN'S

大日方 謙介

20IS  
愛知県・33歳

走れる車高短をテーマに、VIPでは少数派の20ISをメイク。エアロはFがエイムゲイン、S・Rはヴァルドを装着。ホイールは「ISに乗る前から憧れていた」ボルクTE37を履きこす。低車高で走れるよう、アームも何度か交換を繰り返して納得の仕様に。



マフラーはスルガスビード製。「中間をストレートにしようと思ったのですが、あまりに音質が好みだったのでポン付けのままです」。ハネとエンブレムは黒塗装。

以前はフロントもヴァルドだったが、フルバンのエイムゲインに変更。屋根はブラックアウトして低く見える。鍛造1ピースのボルクレーシングTE37は18インチ。

